

●受験上の合理的配慮事項の対応例

下記は配慮の一例です。申請内容に基づき、原則事前面談をとおして配慮内容を決定いたしますので、必ずしも同様の配慮が認められるとは限りません。

※座布団やひざ掛けは、無地のものに限り使用可能なため、申請は不要です。試験当日監督者の許可を得た上で使用してください。

対象者	配慮の対応例
視覚に障がいのある方	拡大問題用紙・解答用紙の配布、チェック解答、拡大鏡（ルーペ）の使用、試験時間の延長、点字受験、試験会場内の案内・誘導など
聴覚に障がいのある方	注意事項等の文書による伝達、座席を前列に指定、補聴器または人工内耳の持参使用、面接時に本学が用意するパソコンを使用など
肢体に不自由のある方	別室受験（少人数もしくは個室）、トイレに近い試験室での受験、試験時間の延長、車椅子や杖の持参使用および専用机の使用、介助者の配置、車両入構、座席を試験場の出入口に近いところに指定など
病弱な方	別室受験（少人数もしくは個室）、車椅子や杖の持参使用および専用机の使用、介助者の配置、車両入構、座席を試験場の出入口に近いところに指定など
発達障がいのある方	別室受験（少人数もしくは個室）、拡大問題用紙・解答用紙の配布、チェック解答、試験時間の延長、注意事項等の文書による伝達、座席を試験場の出入口に近いところに指定など
精神障がいのある方	別室受験（少人数もしくは個室）、座席を試験場の出入口に近いところに指定、トイレに近い試験室での受験など
上記以外で申請が必要なもの	帽子や手袋の着用、試験時間中の水分補給・服薬、希望する装具や用具の持参使用など

※受験相談の申請期限・提出書類等は、受験生サイト「ココカラ」をご確認ください。

申請および問い合わせ先

大正大学アドミッションセンター

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1

TEL: 03-5394-3024 / FAX: 03-5394-3046